

# 資料1：イベント一覧

- **令和4年9月24日（土） 11:00~18:00**  
『こにゅうどうくんカップ-TWT2022DOJO-』  
概要：「四日市eスポーツ協会」による、家庭用ゲーム「鉄拳7」を使用したオフラインの個人戦ダブルエリミネーショントーナメントを開催。TEKKEN World Tour 2022の認定DOJO大会として実施。
- **令和4年9月25日（日） 13:00~17:00**  
『Rox3Gaming 英会話スクールアンソビで英会話体験ブース』  
概要：「Rox3Gaming」の主催する、Fortnite・Minecraftといったゲームソフトを使用したアンソビで英会話を体験できるイベント。小学生が対象。
- **令和4年10月1日（土） 10:00~15:00**  
『夢見る小学校を上映する会@三重』  
概要：「夢見る小学校を上映する会」の主催する、未来の公教育をテーマとした『夢見る小学校』という映画の宣伝やマルシェ、募金、子供と遊ぶイベント。
- **令和4年10月2日（日） 10:00~16:00**  
『近鉄百貨店四日市店 近鉄文化サロン「ミニ文化祭」』  
概要：「近鉄文化サロン」の講師陣による、「大人のリボンアクセサリー」等の物販や「オカリナ」「リコーダーアンサンブル」等の楽器演奏イベント。
- **令和4年10月2日（日） 10:00~13:00**  
『スケートボードイベント（スクール）』  
概要：「SOUTH TREE skateshop」が主催し、プロの講師による初心者向けのスクールを開催。一回あたり生徒10人程度で3セットを予定。どなたでも参加可能。
- **令和4年10月8日（土） 10:00~17:00**  
『camp hack 四日市市役所 Powered by 俺たちのキャンプ場』  
概要：四日市のキャンプ施設「俺たちのキャンプ場」による、テーマテントの展示やチェーンソーアート、薪割り体験等アウトドアに親しめるイベント。
- **令和4年10月9日（日） 12:00~20:00**  
『グッジョブフェス2022』  
概要：四日市で活躍中のDJによるオールジャンルの音楽イベント。音楽×野外の空間を楽しめる。
- **令和4年10月10日（月・祝） 11:00~11:30/14:00~14:30**  
『空手演武』  
概要：「NOP法人 日本徒手空拳道連盟 優真会」の子供たちによる空手演武の披露。①基本演武②基本型③型演武④試割（板割り）などの演目を予定。
- **令和4年10月15日（土） 10:00~15:00**  
『こども四日市in中央通り』  
概要：毎年諏訪公園周辺を中心に開催されている「こども四日市」が中央通りに出現。「こどもがつくるこどものまち」お子様のみ参加可能。
- **令和4年10月15日（土） 10:00~13:00**  
『スケートボードイベント（スクール）』  
概要：「SOUTH TREE skateshop」が主催し、プロの講師による初心者向けのスクールを開催。一回あたり生徒10人程度で3セットを予定。どなたでも参加可能。
- **令和4年10月16日（日） 12:00~17:00**  
『四日市JAZZFESTIVALイベント』  
概要：市役所東広場が「四日市JAZZFESTIVAL」の会場の一つに。「エヂソン ディキシーバンド」をゲストミュージシャンに迎えるほか数組のバンド演奏を予定。
- **令和4年10月16日（日） 15:00~19:00**  
『スケートボードイベント(ジャムセッション)』  
概要：「SOUTH TREE skateshop」が主催し、全国から3~5名のプロのライダーが集まり、ジャムセッションと呼ばれる、順番関係なく一斉に滑りトリック等を披露するイベントを開催。

※赤字：“中央通りの道路空間の使い方を考える社会実験「はじまりのいち」と「まちなかモビリティ」の開催内容を公表します”の更新事項

## 資料2：円形デッキのデザイン



### 四日市の新たなシンボルとなる円形デッキ

整備が進んでいる中央通り「ニワミチよっかいち」のエントランスにふさわしい四日市のシンボルとなる円形デッキを整備します。

- 

**1. 市民の憩いの場所となる“まちを眺める上空のニワ”**  
中央通りの上空という海側へ開けた眺望を活かして、円形デッキ東側に市民が憩える場所や待ち合わせ場所となる“まちを眺める上空のニワ”を整備し、“ニワミチよっかいち”のエントランスとします。
- 

**2. 人と自然を結ぶ“ふたつの円の重なり”**  
円形デッキの床と屋根のふたつの円をずらして重ねることで、屋根に覆われた歩行スペースと緑化されたオープンスペースを共存させ、人と自然が出会う「自然と調和したまちづくり」を象徴するデザインを目指します。
- 

**3. 産業や伝統を活かした“四日市らしいデザイン”**  
デッキのデザインは、四日市の先端技術産業のイメージを都市的でシンプルに洗練されたデザインとして反映します。また、屋根の柱のデザインは、四日市の伝統的な工芸品である「日永うちわ」の立体的な分岐構造をモチーフとした特徴的な形状とします。